

安全への取組み i

安全目標に沿った、重点施策及び実施事項

1-1 効果的なリスクアセスメントの実施

- 1) リスクアセスメント作業手順書を有効活用する。また、現地の作業に合うように見直し・指導をおこなう。
- 2) リスクが明確になるように作業内容を具体的に作る。リスクを低減する措置を優先・特定する。
- 3) リスクアセスメントKYシートの安全対策を実施すれば、リスクが低減するように充実を図る。

表面

H22.3改訂

月 日		リスクアセスメント KYシート			現場名 (仮称) ○○○○新築工事	
本日の作業内容	本日の作業手順	予想される危険・災害	可能性	見知り	評価又は安全対策	
			重大性	(可×重)		
			1 2 3			
			1 2 3			
			1 2 3			
			1 2 3			
			1 2 3			
			1 2 3			
			1 2 3			
			1 2 3			
			1 2 3			
			1 2 3			
本日の予想される危険・災害の評価(◎)した災害の安全対策 ※～を～する と記入の事					*上欄の安全対策は見積3以上は記入すること	
参加者名 (サイン)					総員 名	
会社名		職種		リーダー名		
可能性…3=よく有る 2=たまに有る 1=ほとんど無い、重大性(休業)…3=3ヶ月以上 2=4日以上 1=3日以内 上村建設㈱						
職長!!足場作業の有無	有	異常個所の有無 (チェックシート記入)	有	異常個所の 是正処置	未処置	
有・無どちらかに○印を 付け、一の先に進む	無	作業 OK!	無	チェックシート確認後 作業 OK!	是正完了	
					作業中止!!	
					是正完了確認後 作業 OK!	

裏面

の部分を記入する事。

足場の作業開始前チェックリスト

↓ 作業範囲に○をしてください。

工事名	住吉4丁目ビル新築工事		東面・西面・北面・南面
作業場所			点検者
足場	わく組	1 交さ筋かいがあるか(墜落)	則563条 3項イ号
		2 下さん(15cm～40cm)又は幅木(15cm以上)があるか(墜落)	則563条 3項イ号
		3 裏面に手すり(高さ85cm以上)と中さん(35～50cm)があるか(墜落)	則563条 通達
	共通	5 幅木(高さ10cm以上)か、防網・メッシュシートがあるか(落下防止)	則563条 6項
		6 手すり(高さ85cm以上)と中さん(35cm～50cm)があるか(墜落)	則552条 4項イ・ロ号
	階段等	7 幅が40cm以上あるか	則563条 2項準用
		8 手すり(高さ85cm以上)と中さん(35cm～50cm)があるか(墜落)	則552条 4項イ・ロ号
渡り通路	9 幅が40cm以上あるか	則563条 2項準用	
	安全帯等	10 安全帯を着用し、いつでも使用できるようにしているか	則520条
	11 安全帯取付設備(親綱、丸環、手摺等)があるか	則521条	

注1. 下さん・中さん・幅木は、防音パネル、同等以上の機能を有するものとして防音パネル、ネットフレーム又は金網があれば良い。
注2. 5. の幅木は2. の幅木があれば良い。

わが社におけるリスクアセスメントの取組みについて

☆ RA導入スケジュール

平成18年4月から改正労働安全衛生法の施行に伴って教育、モデル現場での施行、水平展開を行っている。教育は、平成18年4月に協力会社の職員を皮切りに、わが社の社員（中堅・若手社員）及び協力会社の企業、職長を対象に実施している。RAの現場での推進は、主にリスクアセスメント危険予知を展開している。

平成20年 12月作成	協力会社の指導
<h3>社員リスクアセスメント教育</h3> <ol style="list-style-type: none"> リスクアセスメント研修 <ol style="list-style-type: none"> 社員研修………18年6月から実施(121名) 若手社員研修…19年12月から実施(26名) モデル現場による推進 <ol style="list-style-type: none"> 実施開始………平成19年6月から モデル現場……6現場 推進員選任……6現場の所長 	<h3>協力会社の指導</h3> <p>協力会社は職長に対してリスクアセスメントに係る職長教育の受講が義務付けられたため、わが社では元請として強力に指導した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 各社の作業手順書へのリスクアセスメントに基づく検討会を実施 <ol style="list-style-type: none"> 平成18年4月から実施 対象は協力会社の店社の安全担当者 足場、型枠、鉄筋、鉄骨、タイル、電気設備の業者 改正法に基づく「職長・安全衛生責任者教育」の受講 <ol style="list-style-type: none"> 職長外部研修…18年6月から受講(209名) 職長社内研修…20年1月から受講(143名) KYKにおけるリスクアセスメントの採用

リスクアセスメントを取入れた作業手順書を作成する！

平成22年
リスクアセスメント推進会議

第1回 2月25日
第2回 3月11日
第3回 4月30日

リスクアセスメント推進会議
(リスクアセスメント作業手順書作成)

平成21年1月30日
福岡中央労基署 モデル事業場(依頼)

上村建設株式会社
代表取締役社長 上村 芳 毅

福岡中央労働基準監督署

リスクアセスメント等に関するモデル事業場について (依頼)

特下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
また、日頃から労働基準行政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、リスクアセスメント等の普及促進につきましては、労働安全衛生施策の重点として努めているところですが、福岡労働局では、別部のおり、「リスクアセスメント等普及促進3か年計画」(期間：平成20年～22年度)を策定し、リスクアセスメントの普及促進を図っているところで、本計画においては、リスクアセスメント等が適切に実施されている事業場の中からモデル事業場を選定し、その実例、効果等を公表することにより、他の事業場にもリスクアセスメント等の普及促進をすることをしております。
そこで、今般、貴事業場をそのモデル事業場に選定させていただくことといたしました。
つきましては、お忙しい中、誠に恐縮でございますが、別添様式「リスクアセスメント」

平成23年 22工種 RA作業手順書完成・配付

作業手順書

リスクアセスメントを確実に実施！



可能性×重大性の評価はこれでいいですか



作業手順の内容をもっと具体的に！



予想される危険・有害要因の洗い出しがまだまだですよ！

リスクアセスメントを確実に実施！

3月24日 リスクアセスメント KYシート		現場名: 新築工事		
本日の作業内容	本日の作業手順	予想される危険・災害	可能性 見積り 重大性 (可×重)	評価又は安全対策
1 5F手すり返し固め	手すりの内枠を返す	鉄筋等によるつまずき、転倒	1 ② 3 ① 2 3	2 足元、周囲の安全確認
	コウカンを使い固める	材料を上げる時の材料落下	1 ② 3 ① 2 3	2 上下声の掛け合い
2 4F外部固め	スラブ引きを付けサポート・チェーンで固める	足場からの墜落・転落	1 ② 3 ① 2 3	4 安全帯の適正使用
			1 2 3	① ② ③ ④
			1 2 3	① ② ③ ④
			1 2 3	① ② ③ ④
			1 2 3	① ② ③ ④
			1 2 3	① ② ③ ④
			1 2 3	① ② ③ ④
			1 2 3	① ② ③ ④
			1 2 3	① ② ③ ④
			1 2 3	① ② ③ ④

※～を～すると記入の事
*上欄の安全対策は見積3以上は記入すること

参加者名(サイン) 総員 5名

会社名 ○○○建設工業 職種 型枠 リーダー名 ○○

可能性…3=よく有る 2=たまに有る 1=ほとんど無い、重大性(休業)…3=3ヶ月以上 2=4日以上 1=3日以内 上村建設機



安全への取組み i

安全目標に沿った、重点施策及び実施事項

1-2 過去の災害を繰り返さないために積極的に取組む重点施策及び実施事項

1) 車両系建設機械災害防止対策の実施

①「グッパ運動」 ②「3・3・3運動」 を積極的に実施する。

★ 平成22年 8月 地盤改良・杭工事中

重機(ドラグショベル)キャタピラに足を挟まれる災害が発生しました。

オペは、重機を所定の位置で次作業の構えをしていた。被災者は、オペの補助的な作業をする予定でしたが、重機のキャビンに革手袋を置いていたため、重機の方に移動した。その時、次作業の位置にブームが届かなかったため、重機を移動した。

不運にも、被災者は重機の方に、重機は被災者の方に、キャタに足を挟まれました。

「思い込み」まさか、重機が移動するとは？ 作業員が重機の方に来るとは？

★ 同じような災害を繰り返さないために、「グッパ運動」を徹底するように、各現場に通達、実施しております。

グッパ運動

【グッパ運動】

機械の周辺などではグッパ運動を徹底しよう

機械の周辺を通ろうとするときの『グッパ運動』のしかた

1. (通行者) オペレータに … バーを出す (オーイ通りたい)
2. (オペレータ) 通行者に … バーを返す (よし、わかった)
(オペレータは機械を止める)
3. (オペレータ) 通行者に … グッを出す (通ってもいいぞ)
4. (通行者) オペレータに … グッを返す (ありがとう。通るぞ)

作業員からの合図了解でグーで対応 重機旋回ストップ

通行するから重機旋回をとめて オペに分かるようパーで合図

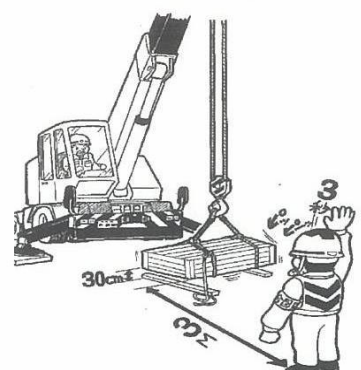
西新Mビル

② 「3・3・3運動」

3・3・3 運動


3・3・3運動

クレーン作業では3・3・3運動を徹底しよう



- ・玉掛けして3秒間待つ … 合図するまで5秒間待つんだぞ
- ・合図は3m離れる … 合図は吊り荷とオペレーターが見える位置で吊り荷から3m離れよう
- ・地切りは30cm … 吊り荷が地面から30cm上がったところで一度停止して、吊り荷の安定を確認しよう

移動式クレーンの安定のため、安定荷重を守ろう！
※ 定格総荷重×80% ≧ 吊り荷重量 + フック重量 + 吊り具重量



玉外し プラス 3・3・3運動

★ 確認 よし! ★

- ★ 吊荷の着地前 3方 確認 『周囲よし!』
- ★ 玉外し後、巻上げ30cmで静止 『引掛かりなし!』
- ★ 巻上げ 3m以上で上空障害物 確認 『上空よし!』

☆ 現場では、無線を使つての作業が増えています。

クレーン等の作業には、合図者とオペレーターの「認識の違い・溝」があります！

クレーン等の安全作業は、合図者とオペレーターの
作業段取り・合図の認識の溝を埋めること！

3・3・3運動



玉掛・無線合図の確認



荷卸し時の注意事項確認

姪浜サウスビル



荷卸し直前一旦停止の確認



打合せ完了・安全を誓って写真

③ コンクリート打設災害防止対策 9項目点検を確実に実施する。

☆ 平成20年10月25日 コンクリートポンプ車連結軸の破断による重大災害が発生しました。

この教訓を風化させないために『安全を誓う日』を設定しました。

翌年から、各現場において「10. 25」を展開しています。

黙祷を捧げ、今日一日の安全を誓っています



☆ 過去の災害を繰り返さないために


コンクリート打設災害防止対策 9項目点検を確実に実施しています。

工事

コンクリート打設再発防止対策 9項目 点検表													
打設部位 打設日													
番号	点検項目	確認日 確認者	確認日 確認者	確認日 確認者	確認日 確認者	確認日 確認者	確認日 確認者	確認日 確認者	確認日 確認者	確認日 確認者	確認日 確認者	確認日 確認者	確認日 確認者
1	コンクリート作業計画												
2	ポンプ車走行前点検												
3	ポンプ車設置確認												
4	作業開始前点検												
5	作業指揮者・合図者選任												
6	ブーム下・筒先立入禁止確認												
7	作業指揮者の指揮確認(立入禁止)												
8	合図者の無線確認												
9	作業員の事前確認(立入禁止場所)												


☆ コンクリート打設災害防止対策 9項目点検を確実に実施する。

コンクリート打設 9項目点検実施




姪浜サウスビル


コンクリート打設計画・事前検討会



コンクリート打設 直前説明・再確認



ポンプ車設置・作業開始前点検



安全を誓い 全員写真

☆ コンクリート打設は、全員が「心を一つ」にして取組みます！

コンクリート打設 心を一つに！

アクロス弥生が丘



東光寺町筑紫通りビル



リジェール伊都・下白水松尾ビル









事前検討会を実施・朝礼で再確認



作業開始前点検を確実に実施する。

アウトリガー張り出しヨシ！



車止ヨシ！



ホースジョイント 確認ヨシ！



作業指揮者・合図者を周知する！

作業指揮者・合図者にヘルバンドを渡して
全員に周知する！



作業指揮者・合図者を周知する！

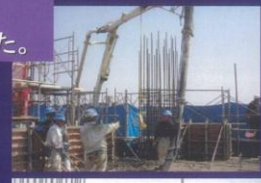
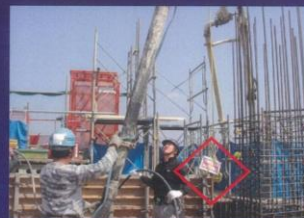


作業指揮者



ブーム下・先端ホースの筒先に入らない！

ブーム下を意識するため、
立入禁止の表示板を考えました。



作業指揮者の指揮に従ってください

④ 丸のこ(卓上丸のこ等)の作業開始前点検の実施

☆ 平成24年 1月に、卓上丸のこによる災害が発生しました。

正に、ヒューマンエラーによる災害でした。いつもの作業の繰り返し？

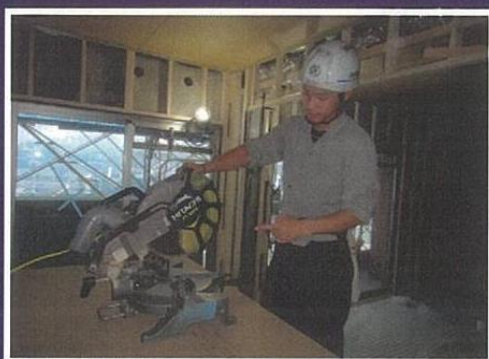
カバーが降りていない！回転が止まっていない！そこに手を入れたら？

身近な災害が教訓とは悲しいことですが、この日から真剣に、作業開始前の点検を確実に実施しています。

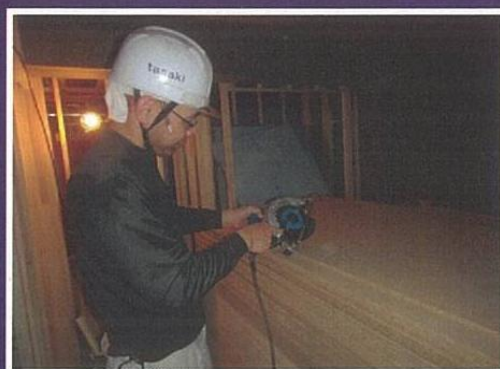
☆ 災害は発生していませんが、ボード等のカッター切断作業には、専用定規を使用することを徹底しています。

☆ 造作工事は、一人親方さんがほとんどです。一人ひとりが安全意識を高めるため「安全宣言」を行って、働く仲間へ安全を約束します。

造作工事：電動丸のこ作業開始前点検



造作工事：卓上丸のこ



造作工事：丸のこ

☆ 専用定規を使うことは、リスク低減になります！

専用定規を使ってボード切断 作業



専用定規 各種



☆ 「安全宣言」を行って、働く仲間に安全を約束します。

この「安全宣言」は、初めての試みです！ この効果は、期待ができると信じています！



☆ 型枠工場の電動丸のこの作業開始前点検状況です。

リスクアセスメントの安全対策から「職長安全宣言」の後、全員で指差呼称を行っています。

